

中町

創建 1692年

標識 鶴と松

王様 寿老人

前人形 なし

見所

天界を表す上部は回転する。下部は地上界(蓬莱山)を表す。上部と下部の間には、男女交互に置かれた人形や猿の顔が彫られた部分がある。中町には中町音頭という中町固有の特徴的な囃子がある。

エピソード

中町という地名は、新湊の中央に存在することが由来。提灯は元々上部が白であったが、区別するために赤色に変更された。昔は、松の木を毎年新しい木にして、変化を楽しんでいた。しかし、レプリカが使われるようになった。2017年から本物の松の木に戻された。

